

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部広報課長 (氏名) 川上 哲平 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	242,634	△14.2	△9,725	—	△11,075	—	△10,538	—
2020年3月期第3四半期	282,843	△3.2	14,244	△10.9	13,093	△13.9	6,928	44.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △10,026百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 7,286百万円(226.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△133.78	—
2020年3月期第3四半期	87.92	87.60

(注) 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	689,091	168,002	23.6
2020年3月期	667,150	180,549	26.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 162,333百万円 2020年3月期 174,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2021年3月期	—	12.50	—		
2021年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	332,500	△14.6	△14,500	—	△15,000	—	△15,000	—	△190.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	79,360,186株	2020年3月期	79,360,186株
2021年3月期3Q	579,272株	2020年3月期	597,513株
2021年3月期3Q	78,774,383株	2020年3月期3Q	78,809,583株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式（2021年3月期3Q：211,219株、2020年3月期：229,735株）を含めて記載しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料8ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	282,843	242,634	△40,209	△14.2%
営業利益又は 営業損失(△)	14,244	△9,725	△23,970	—
経常利益又は 経常損失(△)	13,093	△11,075	△24,168	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	6,928	△10,538	△17,467	—

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や国内外の移動の制限等を受けて、運輸業やレジャー・サービス業を中心に多くの業種で減収となり2,426億3千4百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

この結果、営業損失は97億2千5百万円（前年同期は営業利益142億4千4百万円）となりました。

経常損失は、持分法適用会社である福岡国際空港(株)における持分法による投資損失の増加などもあり110億7千5百万円（前年同期は経常利益130億9千3百万円）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失は105億3千8百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益69億2千8百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

第1四半期連結会計期間の期首に、会社分割を伴う連結子会社の組織再編等を実施し、親会社及び一部連結子会社において、セグメントの区分を変更しています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
運輸業	66,597	43,711	△22,886	△34.4%	4,845	△9,298	△14,144	—
不動産業	40,879	40,760	△118	△0.3%	4,525	3,955	△570	△12.6%
流通業	59,460	56,655	△2,804	△4.7%	668	1,418	750	112.4%
物流業	73,999	77,514	3,514	4.7%	2,130	2,293	163	7.7%
レジャー・サービス業	34,230	15,749	△18,480	△54.0%	1,856	△8,202	△10,058	—
小計	275,167	234,392	△40,775	△14.8%	14,027	△9,831	△23,859	—
その他	29,137	24,715	△4,422	△15.2%	364	429	64	17.8%
調整額	△21,461	△16,473	4,987	—	△146	△323	△176	—
連結	282,843	242,634	△40,209	△14.2%	14,244	△9,725	△23,970	—

①運輸業

鉄道事業及びバス事業では、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛やイベントの中止・縮小などを受けて旅客人員が減少し減収となりました。その結果、運輸業の営業収益は437億1千1百万円（前年同期比 34.4%減）、営業損失は92億9千8百万円（前年同期は営業利益48億4千5百万円）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 27.1%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 28.5%減（前年同期比）となりました。

②不動産業

住宅事業では、「サンリヤン北綾瀬」などの分譲マンション販売戸数が増加し増収となりました。一方、賃貸事業では、「福ビル街区建替プロジェクト」の進捗に伴う天神コアビル等の閉館、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や商業施設の一時休業などにより減収となりました。これらの結果、不動産業の営業収益は407億6千万円（前年同期比 0.3%減）、営業利益は39億5千5百万円（前年同期比 12.6%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は388区画（前年同期比 83区画増）となりました。

③流通業

ストア事業では、巣ごもり消費拡大による客単価の上昇の一方、外出自粛により客数が減少し減収となりました。また、生活雑貨販売業では、新型コロナウイルス感染症の影響による一時休業などにより来店者数が減少し減収となりました。これらの結果、流通業の営業収益は566億5千5百万円（前年同期比 4.7%減）となりました。営業利益は、ストア事業での販促費の減少などにより14億1千8百万円（前年同期比 112.4%増）となりました。

④物流業

国際物流事業では、新型コロナウイルス感染症の影響等により輸出入取扱高が減少しましたが、航空運賃原価の上昇に伴い販売価格を見直したことなどにより増収となりました。その結果、物流業の営業収益は775億1千4百万円（前年同期比 4.7%増）、営業利益は22億9千3百万円（前年同期比 7.7%増）となりました。

国際貨物取扱高は、航空輸出で 19.7%減（前年同期比）、航空輸入で 18.3%減（前年同期比）、海運輸出で 14.4%減（前年同期比）、海運輸入で 7.2%減（前年同期比）となりました。

⑤レジャー・サービス業

ホテル事業では、新型コロナウイルス感染症の影響による海外からの移動の制限や国内での移動自粛などを受けて稼働が低迷し減収となりました。旅行事業においても、感染症の影響により国内外の旅行者が減少し減収となりました。これらの結果、レジャー・サービス業の営業収益は157億4千9百万円（前年同期比 54.0%減）、営業損失は82億2百万円（前年同期は営業利益18億5千6百万円）となりました。

⑥その他

建設関連事業での完成工事高の減少などにより、その他の営業収益は247億1千5百万円（前年同期比 15.2%減）となりました。営業利益は、金属リサイクル事業での国内鉄スクラップ相場の上昇による粗利率の改善などにより4億2千9百万円（前年同期比 17.8%増）となりました。

(セグメント別損益概況)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
運輸業	66,597	43,711	△22,886	△34.4	4,845	△9,298	△14,144	-
鉄道事業	17,389	11,743	△5,645	△32.5	2,616	△1,388	△4,005	-
バス事業	46,179	29,655	△16,524	△35.8	2,299	△7,209	△9,509	-
(バス事業実質)※1	(43,106)	(27,294)	(△15,811)	(△36.7)	-	-	-	-
他	10,665	8,532	△2,133	△20.0	△104	△697	△592	-
調整額	△7,636	△6,219	1,416	-	33	△2	△36	-
不動産業	40,879	40,760	△118	△0.3	4,525	3,955	△570	△12.6
賃貸事業	19,783	16,801	△2,982	△15.1	5,236	4,104	△1,132	△21.6
住宅事業	14,418	17,861	3,443	23.9	△1,008	△384	624	-
他	9,218	8,600	△618	△6.7	318	215	△102	△32.2
調整額	△2,541	△2,502	39	-	△20	19	39	-
流通業	59,460	56,655	△2,804	△4.7	668	1,418	750	112.4
ストア事業	55,528	53,508	△2,020	△3.6	581	1,428	846	145.6
生活雑貨販売業	3,931	3,148	△782	△19.9	189	68	△120	△63.9
調整額	-	△1	△1	-	△102	△77	25	-
物流業	73,999	77,514	3,514	4.7	2,130	2,293	163	7.7
国際物流事業	74,589	78,663	4,073	5.5	2,181	2,507	325	14.9
国内物流事業	8,107	7,465	△642	△7.9	136	72	△64	△47.2
調整額	△8,697	△8,614	83	-	△188	△285	△97	-
レジャー・サービス業	34,230	15,749	△18,480	△54.0	1,856	△8,202	△10,058	-
ホテル事業	25,829	10,963	△14,866	△57.6	1,104	△5,918	△7,023	-
(ホテル事業実質)※2	(16,102)	(4,922)	(△11,180)	(△69.4)	-	-	-	-
旅行事業	2,742	710	△2,032	△74.1	43	△1,278	△1,322	-
娯楽事業	3,794	2,464	△1,330	△35.1	437	△176	△614	-
他	12,836	8,477	△4,358	△34.0	236	△801	△1,038	-
調整額	△10,972	△6,866	4,106	-	34	△25	△60	-
小計	275,167	234,392	△40,775	△14.8	14,027	△9,831	△23,859	-
その他	29,137	24,715	△4,422	△15.2	364	429	64	17.8
調整額	△21,461	△16,473	4,987	-	△146	△323	△176	-
連結	282,843	242,634	△40,209	△14.2	14,244	△9,725	△23,970	-

※1 バス事業の営業収益は内部取引を除くと36.7%の減となります。

※2 ホテル事業の営業収益は内部取引を除くと69.4%の減となります。

(数量等)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	85,343	62,195	△23,148	△27.1
定期外	千人	38,205	24,047	△14,158	△37.1
定期	千人	47,138	38,148	△8,990	△19.1
旅客収入	百万円	16,506	11,136	△5,370	△32.5
定期外	百万円	10,272	6,065	△4,206	△41.0
定期	百万円	6,234	5,070	△1,163	△18.7

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	205,363	146,732	△58,631	△28.5
定期外	千人	113,594	75,283	△38,311	△33.7
定期	千人	91,769	71,449	△20,320	△22.1
旅客収入	百万円	37,107	23,463	△13,644	△36.8
定期外	百万円	27,339	15,780	△11,559	△42.3
定期	百万円	9,768	7,683	△2,084	△21.3

③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	305	388	83	27.2
マンション	戸	157	264	107	68.2
戸建	区画	133	110	△23	△17.3
リノベーション	戸	15	14	△1	△6.7

④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	102	82	△20	△19.7
航空輸入	千件	320	261	△58	△18.3
海運輸出	千TEU	69	59	△9	△14.4
海運輸入	千TEU	86	80	△6	△7.2

⑤国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR(レジャー・サービス業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
客室単価	円	9,894	7,942	△1,952	△19.7
稼働率	%	78.3	25.6	△52.7	-
Rev PAR	円	7,751	2,033	△5,718	△73.8

(新型コロナウイルス感染症による影響額 概算値 [営業利益又は営業損失(△)])

(単位:億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	うち新型コロナウイルス感染症による影響額	
運輸業	48	△93	△141	△170	運輸収入減
不動産業	45	40	△6	△14	商業施設歩合賃料収入減
流通業	7	14	8	△2	生活雑貨販売業売上減
物流業	21	23	2	△6	輸出入取扱減
レジャー・サービス業	19	△82	△101	△100	ホテル宿泊収入減、 旅行商品収入減
小計	140	△98	△239	△291	
その他	4	4	1	△5	ICカード交通利用減
調整額	△1	△3	△2	-	
営業利益又は営業損失(△)	142	△97	△240	△296	

※ 新型コロナウイルス感染症による影響額には、同影響に伴い実施したコスト削減額を含めています。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間末	増減
資産合計	667,150	689,091	21,941
負債合計	486,600	521,088	34,487
純資産合計	180,549	168,002	△12,546
有利子負債	285,279	336,387	51,108

(注)有利子負債は、借入金 + コマーシャル・ペーパー + 社債により算出しています。

資産は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、手元資金を拡充したことなどにより、前連結会計年度末に比べ219億4千1百万円増加し、6,890億9千1百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が減少した一方、有利子負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ344億8千7百万円増加し、5,210億8千8百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ125億4千6百万円減少し、1,680億2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績および各事業セグメントの今後の見通しを踏まえ、2020年11月12日公表の内容から変更しています。

営業収益は、新型コロナウイルス感染症の再拡大による鉄道事業、バス事業での旅客人員の減少やホテル事業での宿泊客の減少が見込まれる一方、国際物流事業での航空運賃原価の上昇に伴う販売価格の見直しや、住宅事業での分譲販売区画数の増加などにより前回予想を上回る見込みです。

営業利益は、鉄道事業やホテル事業で前回予想を下回る見込みですが、国際物流事業や住宅事業で前回予想を上回る見込みとなり、全体では前回予想から変更ありません。

経常利益は、持分法による投資損失の減少や感染症関連の助成金の増加などにより前回予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加などにより前回予想を上回る見込みです。

なお、今後の感染症の拡大や収束の状況等によって、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

(単位：百万円)

	2021年3月期予想 (前回公表値)	2021年3月期予想	増減額	増減率
営業収益	330,200	332,500	2,300	0.7%
営業利益	△14,500	△14,500	—	—
経常利益	△18,000	△15,000	3,000	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△16,000	△15,000	1,000	—

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2021年3月期予想 (前回公表値)	2021年3月期 予想	増減額	増減率	2021年3月期予想 (前回公表値)	2021年3月期 予想	増減額	増減率
運輸業	62,000	60,200	△1,800	△2.9%	△12,600	△13,600	△1,000	—
不動産業	60,200	61,300	1,100	1.8%	5,500	6,100	600	10.9%
流通業	73,900	74,100	200	0.3%	1,300	1,300	—	—
物流業	97,300	101,900	4,600	4.7%	2,200	2,700	500	22.7%
レジャー・サービス業	24,600	22,900	△1,700	△6.9%	△10,700	△10,900	△200	—
小計	318,000	320,400	2,400	0.8%	△14,300	△14,400	△100	—
その他	35,600	35,600	—	—	300	600	300	100.0%
調整額	△23,400	△23,500	△100	—	△500	△700	△200	—
連結	330,200	332,500	2,300	0.7%	△14,500	△14,500	—	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,205	50,740
受取手形及び売掛金	49,140	35,016
販売土地及び建物	56,558	60,218
商品及び製品	4,833	4,661
仕掛品	869	2,117
原材料及び貯蔵品	2,053	2,163
その他	10,717	13,499
貸倒引当金	△100	△125
流動資産合計	158,275	168,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	178,502	184,271
機械装置及び運搬具（純額）	21,970	17,974
土地	133,168	132,351
建設仮勘定	86,155	90,063
その他（純額）	8,297	8,466
有形固定資産合計	428,094	433,127
無形固定資産		
のれん	828	607
その他	5,122	4,470
無形固定資産合計	5,951	5,078
投資その他の資産		
投資有価証券	47,559	47,451
退職給付に係る資産	3,264	3,405
繰延税金資産	11,329	12,622
その他	13,074	19,510
貸倒引当金	△399	△397
投資その他の資産合計	74,828	82,592
固定資産合計	508,874	520,799
資産合計	667,150	689,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,514	35,657
短期借入金	46,545	47,521
コマーシャル・ペーパー	-	10,000
1年内償還予定の社債	7,000	-
未払消費税等	2,418	945
未払法人税等	688	526
前受金	60,152	65,133
賞与引当金	5,409	1,516
その他の引当金	264	214
その他	21,537	24,091
流動負債合計	199,531	185,605
固定負債		
社債	102,000	122,000
長期借入金	129,734	156,866
繰延税金負債	1,004	958
その他の引当金	780	746
退職給付に係る負債	24,739	25,105
長期預り保証金	24,648	25,162
その他	4,161	4,643
固定負債合計	287,069	335,482
負債合計	486,600	521,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,622	12,622
利益剰余金	134,548	121,638
自己株式	△1,259	△1,218
株主資本合計	172,067	159,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,051	7,396
繰延ヘッジ損益	△1,653	△1,707
為替換算調整勘定	△343	△1,421
退職給付に係る調整累計額	△1,234	△1,133
その他の包括利益累計額合計	2,820	3,133
新株予約権	444	442
非支配株主持分	5,216	5,226
純資産合計	180,549	168,002
負債純資産合計	667,150	689,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
営業収益	282,843	242,634
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	244,998	230,354
販売費及び一般管理費	23,600	22,005
営業費合計	268,599	252,359
営業利益又は営業損失(△)	14,244	△9,725
営業外収益		
受取利息	43	24
受取配当金	775	787
雇用調整助成金	-	1,968
雑収入	818	1,294
営業外収益合計	1,637	4,074
営業外費用		
支払利息	1,283	1,485
持分法による投資損失	1,258	3,689
雑支出	247	249
営業外費用合計	2,789	5,424
経常利益又は経常損失(△)	13,093	△11,075
特別利益		
固定資産売却益	62	221
受託工事金受入額	1	-
工事負担金等受入額	575	97
投資有価証券売却益	0	1,877
その他	25	0
特別利益合計	665	2,197
特別損失		
固定資産圧縮損	550	90
固定資産除却損	393	59
減損損失	123	853
福ビル街区建替関連費用	679	1,175
その他	108	281
特別損失合計	1,855	2,460
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	11,902	△11,338
法人税、住民税及び事業税	2,270	895
法人税等調整額	2,356	△1,977
法人税等合計	4,627	△1,081
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,275	△10,257
非支配株主に帰属する四半期純利益	346	280
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,928	△10,538

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,275	△10,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	698	1,345
繰延ヘッジ損益	5	0
為替換算調整勘定	△556	△646
退職給付に係る調整額	163	100
持分法適用会社に対する持分相当額	△300	△568
その他の包括利益合計	10	231
四半期包括利益	7,286	△10,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,972	△10,225
非支配株主に係る四半期包括利益	314	198

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	66,597	40,879	59,460	73,999	34,230	275,167	29,137	△21,461	282,843
セグメント利益	4,845	4,525	668	2,130	1,856	14,027	364	△146	14,244

- (注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△146百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△476百万円及びセグメント間取引消去額329百万円です。
3. 上記のセグメント情報は、連結子会社の組織再編等に伴い変更後の区分に基づき作成したものを開示していません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	43,711	40,760	56,655	77,514	15,749	234,392	24,715	△16,473	242,634
セグメント利益 又は損失(△)	△9,298	3,955	1,418	2,293	△8,202	△9,831	429	△323	△9,725

- (注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。
2. セグメント利益又は損失の調整額△323百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△733百万円及びセグメント間取引消去額410百万円です。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首に、グループ経営の更なる効率化を図るため、会社分割を伴う組織再編を実施いたしました。この組織再編に伴って、「レジャー・サービス業」セグメントの(株)交通広告サービスは、一部組織を「その他」セグメントの西鉄エム・テック(株)へ移管し、「運輸業」セグメントの(株)西鉄ステーションサービスへ吸収合併を行いました。

また、第1四半期連結会計期間より、賃貸物件の管理一本化による業務効率化及び収益力の拡大を図るため、従来「運輸業」セグメントに含めていた親会社の鉄道事業の賃貸物件管理運営業務について、セグメント区分を見直し、「不動産業」セグメントへ変更いたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示していません。